

No.	10	和田 敏明
質問事項	2	野外運動施設のシェルター（屋根付きベンチ・観客席）について
<p>私は、平成27年第3回定例会で同様の質問を致しました。</p> <p>現在、市民のみならず、多くの方々が集い、野球やサッカー、或いはラグビーなど、各種大会などが開催できる主な運動施設と言え、新田古浜にある防府市スポーツセンター運動広場と人工芝多目的グラウンド、向島にある向島運動公園多目的広場がございます。</p> <p>そこで各種大会を開催すれば、そこには必ずと言っていいほど、多くの支える方々や観戦される方々の姿が見えます。</p> <p>私自身、軟式野球やソフトボールなどでグラウンドを利用する機会が多いため、その姿は茹だるような暑さの日も、また雨の日も必ず確認してきております。</p> <p>これまで、防府市スポーツセンター北側のサッカー場等の整備の際や議会や委員会等で機会あるごとに屋根付きベンチ及び屋根付き観客席の設置を強く訴えかけてまいりました。</p> <p>防府市スポーツセンター北側グラウンドを見れば分かりますが、新たに施設整備された際には、私の希望も叶えていただきましたが、本来、私が求めた状態には至っておりません。</p> <p>そこで、この度の質問に至ったわけですが、現在、選手用屋根付きベンチの設置状況については、防府市スポーツセンター北側、南側グラウンド共に設置されております。</p> <p>次に、向島運動公園多目的広場については、ベンチは置かれておりますが屋根がないため、利用される方々は炎天下にも、雨にもさらされ、大切な道具だけでなくスマートフォンなど個人の持ち物もさらされた状態にあります。</p> <p>続いて、屋根付き観客席の設置状況ですが、人工芝多目的グラウンドには設置されておりますが、防球ネットなどの配慮がなく危険な状況にあります。</p> <p>実際に私は、ソフトボールの試合に参加した際に、乳児を抱えている母親に向かってライナー性の打球が飛び、あわやという場面を目撃しております。</p> <p>次に、防府市スポーツセンター北側と向島運動公園多目的広場には設置しておらず、炎天下や雨の日には観戦したくてもしづらい状況にあります。</p> <p>平成23年8月にスポーツ基本法が施行され「防府市スポーツ推進計画」を策定し、競技者や指導者、ボランティアなどの育成、スポーツイベントの開催、各種大会等の誘致などに重点を置いておられますが、まだまだ配慮が足りていないのではないのでしょうか。</p> <p>市長はご自身もマラソンなどスポーツイベントへの参加をされるだけでなく、特に高校野球などの観戦もお好きとお聞きしております。</p> <p>野外運動施設の選手用屋根付きベンチと屋根付き観客席の設置、またグラウンド内に設置されている観客席に防球ネットを施すなど早急に配慮を施すべきではないのでしょうか。</p> <p>それぞれの対応時期を含めて、市長のお考えをお聞かせください。</p>		